

10月7日 自民党歯科口腔医療勉強会 報告

日時 令和元年10月7日(月)18:50～

会場 衆議院第二議員会館 第1会議室

1. 開会挨拶： 参議院議員 山田宏 座長
2. 来賓挨拶：
 - ・日本歯科医師連盟 高橋英登会長
 - ・日本歯科衛生士連盟 廣石マサ子会長
 - ・NPO日本フッ化物むし歯予防協会 山内皓央会長
3. 出席者：
 - ・自民党議員 約15名
 - ・日本歯科医師連盟 高橋会長、浦田理事長、以下12名
 - ・日本歯科衛生士連盟 廣石会長、以下3名
 - ・日F 山内皓央、安彦良一、榎田中外、山本武夫、佐藤勤一、高澤みどり、眞木吉信、鶴本明久 計8名
4. 講演：

演題：むし歯予防におけるフッ化物応用の役割と成果
－新潟県におけるむし歯予防活動の成果より－

講師：新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野
葭原 明弘教授
5. 講演内容：
 - ・健康寿命の延伸は国民の願いである
 - ・歯・口腔の健康は、体全体の健康に寄与することが分かっており、健康の寿命の延伸は、歯・口腔の健康抜きには達成できない。
 - ・歯が抜ける主要な原因の1つはむし歯であり、むし歯予防対策は生涯にわたる健康維持に欠かすことはできない。
 - ・疾患予防には、ポピュレーションストラテジーとハイリスクストラテジーの組み合わせから対策を検討していくことが望ましい。
 - ・むし歯予防の主要なポピュレーションストラテジーには、公衆衛生的に優れた予防法として効果が明らかな、園・学校でのフッ化物洗口の実施がある。家庭の生活環境などにかかわらず、すべての子どもたちが平等にフッ化物の恩恵を受けられる。その結果、健康な子どもたちが増え、健康格差が縮小される。
 - ・さらに新潟県では、ハイリスクストラテジー対策として、学校歯科健診でむし歯の発症リスクが高いと判断された子どもたちに対して、地元歯科医院への受診勧奨を行っている。歯科医院では精査後必要な専門的な予防処置を実施している。
 - ・これらの取組の結果、新潟県では学童期において、日本一むし歯の少ない県を実現した。

以上の趣旨の下に、歯科保健におけるフッ化物利用の歴史、フッ化物洗口

の実際、むし歯予防効果の紹介、公的機関と医療機関の連携による要観察歯(CO)が検出されたリスクの高い生徒に対する歯科医院での予防勧奨(シーラント処置)事業の紹介、新潟県の12歳児(中学1年)のむし歯数が19年連続して全国最少であることなどの報告が行われた。さらに、都道府県別の集団フッ化物洗口の施設実施率の分布、新潟県を始めとする都道府県歯科保健条例制定マップの紹介があり、最後に子どもから成人、高齢者のむし歯予防法として最適な水道水フロリデーションについて、平成12年の

日歯の見解および厚生省水道整備課との合意文書に関する説明があった。

予告として、来年11月14日 新潟県弥彦村で開催の「むし歯予防全国大会」ーフッ化物洗口とともに歩んだ歯科保健活動、50年ーのPRをし、講演を終了した。

6. 質疑応答(司会:山田宏議員)

① 山田議員(兵庫)のQ:

i、F歯磨剤は幼い人でも効果、大きい体格の人は多い量の必要?

ii、F洗口は飲んでも大丈夫。

iii、WFで摂取量が心配:水を飲みすぎても大丈夫?

葭原A:F応用は、量が問題です。どんなものでも少なければ、欠乏症、多ければ過多症、丁度いい量で、病気の予防ができます。

② 三林議員(埼玉)のQ:

i、埼玉で、WF推進派が落選した。反対派が市民を恐怖心で煽った、国がしっかりとした指針を出す必要がある。

ii、F洗口が全国にまだ普及していない理由は?

葭原A:WFを実施している自治体は日本ではない(目指しているところはある)外国(例えば、豪州などでは、WFは当たり前で、予防の考え方が一般的、普通の考えである。市町村レベルで指針を出すのは難しい、国が指針を出すのが理想。

③ 香月参議院議員(茨城)のQ:

i、F応用、前に地元歯科医師会がダメと言った。現在はどうか?

子供にも、大人にもいいのか?

葭原A:歯科医師会は、歯が残ることが将来のためにもプラス、健康な人を増やすことは医療費削減にもつながる

ii、シーラントは歯の溝を埋めるというが、本来、溝は意味があるものでは?それを埋めてもいいのか?

葭原A:溝は咬合力を逃がすという意味がある?次第に咬耗で溝がなくなる

④ 齋藤議員(新潟)のQ:

WFは昭和20年代なら、効果が大きく良かった。現在のように少なく

なって、市町村で実施するのは難しい。小さな集落や施設で、きちんとデータを取ってやったらいいのでは？例えば学校などの施設や高齢者施設を中心に WF は？柏崎で検討したことあり【？声が小さく聞き取れず】

葭原 A：以前検討した市町村はあったが、平成の大合併によって頓挫した経緯がある。

⑤ 末松議員（？）の Q：

歯磨剤には、F はシュミテクトしか入っていない、F 洗口剤も市販されていない。

葭原 A：そんなことはありません。現在歯磨剤には、9割、Fが入っています。子供用ではほぼ 100%入っています。パッケージをみて、モノフルオロリン酸ナトリウムというものには Fが入っています。F 洗口剤も、薬局で現在購入可能です。また、扱ってれば、ドラッグストアでも購入できます。